

高齢者のみなさんがいつまでも住みなれた地域で 安心して暮らしていけるよう



『認知症初期集中支援チーム』が活動します!!

認知症初期集中支援チームとは？

医療・介護の専門職と認知症の専門医で構成されたチームで、那須町役場保健福祉課に設置されています。


こんな活動をします！

認知症、または認知症が疑われる方のお宅を訪問して、お話を伺い、今後の対応を一緒に考え、日常生活での困りごとが改善できるよう、お手伝いします。あなたの個人情報を守られます。



対象となる方は？

那須町に住民票を有し、在宅で生活している40歳以上の方で、認知症または認知症が疑われる方のうち、次のいずれかに該当する方。

- 認知症の診断を受けていない方。
- 医療サービスや介護サービスにつながらない、または中断している方。
- 認知症による症状が強く、 対応に困っている方。

🌸 ご相談・問合せ 🌸

☎ 0287-72-6910 (那須町役場保健福祉課地域支援係)

☎ 0287-71-1138 (那須地区地域包括支援センター)

☎ 0287-73-8881 (高原地区地域包括支援センター)

☎ 0287-72-5858 (那須町保健センター)

家族や地域に認知症の方で、医療・介護サービスが利用できていない方がいらっしゃいましたら…

まずはご相談ください

保健福祉課または
地域包括支援センターに相談

チーム員がご自宅を訪問します

ご家庭を訪問して困りごとや
心配ごとの相談を伺います。

在宅生活を継続できるための
お手伝いをします

主治医や認知症専門医と連携を
図りながら、ご本人に合わせた医療・
介護保険サービス等の調整、
ご家族へのサポートを(おおむね
6か月間を目安に)行います。

地域の医療・介護・福祉専門職へ
引き継ぎます

認知症は早期診断・早期対応が重要です！

お気軽にご相談ください

家族が見つけた『認知症』早期発見の目安

日常の暮らしの中で、「認知症の始まりではないか」と思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。

●物忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

●判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

●時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

●人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり、頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

●不安感が強い

- ひとりになると怖がったり、寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

●意欲がなくなる

- 下着を変えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった



ひとつでも気になることがある方はお気軽にご相談ください！